

入って損なし  
「総合共済」  
『月600円』で助け合い

# 泉北教育

No2236 2022.10. 24.  
発行 泉北教職員組合  
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2  
Tel.0725-41-1953 Fax0725-44-6570  
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

## 「職場要求アンケート」にご協力ありがとうございました 交渉に切実な要求を持ち寄ろう！

### 今年度の主な要求

泉北教組と、和泉市、高石市、忠岡町、各地教委との教育要求書に基づく交渉が始まります。さらなる教育条件の充実や、施設・設備の改善をめざし、職場の切実な声を交渉に持ち寄りましょう。

- ◆安心・安全な少人数学級（1学級20人程度）の実施を、府や国にはたらかせるとともに、小学校35人学級の前倒し実施や、中学校での35人以下学級の実施をすみやかに行うよう、府や国に強く働きかけること。また、それらが実現していない段階でも、市独自で40人を超える小・中学校の学級に対し特別の措置を講じること。
- ◆「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について（通知）」（文部科学省令和4年4月27日付）に関わって、以下の点を要求する。
  - ①「通知」による拙速かつ機械的な「学びの場」の変更を学校、保護者等に強要しないこと。変更する場合は、子どもや保護者に納得が得られる説明を行うこと。学校任せではなく、教育委員会が責任をもって説明すること。
  - ②通級指導教室の充実を行うこと。
  - ③子ども一人一人の発達に応じた支援が行えるように条件整備を行うこと。
- ◆教員の管理強化につながる「新たな教員研修制度」は廃止するよう、国や府教委に求めること。また、「新たな研修制度」に関わっては、以下の点を要求する。
  - ①教員の「研修（研究と修養）」の自由を保障すること。
  - ②教員の多忙化につながるこのないようすること。
  - ③研修履歴や、研修に対する指導助言等を人事評価の対象としないこと。
- ◆教職員の長時間過密労働を解消
- ◆「教職員の評価・育成システム」の撤回
- ◆学習指導要領の抜本的見直し
- ◆「大阪府チャレンジテスト」「小学校すくすくテスト」に参加しないこと。

2022年度 学習会 泉北・泉大津教組 共催

## GIGAと子どもと教育課程

日時：11月26日（土曜日）午後2：00～

講師：大瀬良 篤 さん  
（高槻市立南大冠小学校教諭）

場所：和泉コミュニティーセンター  
（JR和泉府中駅より南東へ徒歩7分  
和泉市役所横）

コロナ禍の学校に突然やってきた大量のタブレット。子どもたちは、自分だけの端末にウキウキし、大人よりも早く操作を覚えていきます。しかし、授業での使い方を含め、子どもたちと議論することが大切であり、正しく使うことが必要です。



タブレット端末を活用した授業づくりについて、「意図を持って使う、意図を持って使わない」判断をしていないと、端末を使うことが目的化してしまいます。端末の機能を正しく理解し、学習内容を深めるツールとして授業づくりをした実践を紹介します。みなさんと一緒に教育のあり方について考えていきたいと思います。ぜひご参加ください。



### 泉北教職員組合

〒594-0071 和泉市府中町6-12-2  
☎ 0725-41-1953 FAX 0725-44-6570  
E-mail: senboku@gf6.so-net.ne.jp



泉北教組に加入して、子どもと教育を守ろう！